

平成27年度社会福祉法人高取町社会福祉協議会
第1号議案 事業報告について

平成27年度事業報告

1. 会務の運営

(1) 第1回理事会

- 期 日 平成27年5月26日
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室
議 事 ①平成26年度事業報告について
②平成26年度一般会計決算報告について
③定款変更について
④経理規程変更について
⑤平成27年度一般会計補正予算(案)について
⑥評議員の選任について

(2) 第1回評議員会

- 期 日 平成27年5月26日
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室
議 事 ①平成26年度事業報告について
②平成26年度一般会計決算報告について
③定款変更について
④経理規程変更について
⑤平成27年度一般会計補正予算(案)について

(3) 第2回理事会

- 期 日 平成28年3月25日
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室
議 事 ①平成27年度一般会計補正予算(案)について
②平成28年度事業計画について
③平成28年度一般会計予算(案)について

(4) 第2回評議員会

- 期 日 平成28年3月25日
場 所 高取町老人福祉センター 2階集会室
議 事 ①平成27年度一般会計補正予算(案)について
②平成28年度事業計画について
③平成28年度一般会計予算(案)について

2. 居宅介護支援事業（ケアプランの作成）

作成件数 775件（H27.4～H28.3） 月平均 65件

3. 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

（1）訪問介護事業

利用者延べ人数及び訪問回数 498人 7,793回（H27.4～H28.3）
月平均 42人 649回

（2）予防訪問介護事業

利用者延べ人数及び訪問回数 308人 1,891回（H27.4～H28.3）
月平均 26人 158回

4. 受託事業

（1）介護保険要介護認定訪問調査（町委託事業）

調査件数	（高取町） 34件（H27.4～H28.3）	月平均	3件
	（五條市） 3件（H27.4～H28.3）	月平均	0.2件
	（柏原市） 1件（H27.4～H28.3）	月平均	0.1件

（2）介護保険介護予防支援業務（町委託事業）

作成件数（高取町） 0件（H27.4～H28.3） 月平均 0件

5. 障害福祉サービス事業（障害者総合支援法に基づく）

居宅介護事業（ホームヘルプサービス）

利用者延べ人数及び訪問回数 66人 1,062回（H27.4～H28.3）
月平均 6人 89回

6. 移動支援事業（障害者総合支援法に基づく）

移動支援サービス（社会参加のための外出付添）

利用者延べ人数及び訪問回数 64人 655回（H27.4～H28.3）
月平均 5人 55回

7. 地域福祉活動事業

（1）ひとり暮らし老人給食サービス事業

実施回数及び配食数 11回 393食

（2）お節料理配食事業

平成27年12月31日実施 配食数 125食

（3）高齢者等日常生活用具貸与事業

貸与品 車イス 貸与延べ台数 17台

（4）発達障がい研修会実施事業

障がいを持っている人たちのことを多くの人に理解して頂き、障害の有無に

かかわらず誰もが安心して暮らせる町になることを目標とし、研修会を実施。

実施日 平成28年3月2日

場 所 高取町保健センター

参加者 35人

内 容 畿央大学教育学部教授の小野尚香先生より「気づいて、理解して、支えたい」発達障害のある子どもたちへの理解と支援について講演していただき、参加された地域住民の方、事業所関係の方々と一緒に周囲の者が見守りできる環境因子について考える機会となった。

(5) 地域福祉権利擁護事業

年間相談取扱件数 4件

利用者延べ人数及び訪問回数 13人 18回 (H27.4~H28.3)

(6) 高取町防犯ボランティア連絡協議会活動への協力

○青色防犯パトロール

年間実施回数及び参加者延べ人数

66回 231人 (内夜間 11回 43人) 月平均 6回 19人

夜間専属パトロール

37回 74人 (毎週金曜日に活動。構成員9名でローテーション)

○総会及び講演会の実施

開催日 平成27年9月25日

場 所 高取町老人福祉センター 2階 集会室

参加人数 56名

○防犯みまもメール配信

登録者数 210名

配信回数 13回

(7) たかとり通学合宿への協力

子どもたちが一定の期間家庭から離れ、地域の公民館や集会所で寝食を共にしながら学校へ通う取組、「たかとり通学合宿」の実施運営協力。

実施日 平成27年10月22日~24日

場 所 兵庫老人憩いの家

参加者 76人 (子ども 27人 ボランティア 49人)

内 容 小学校3年生から6年生の子どもたちが3日間家庭を離れ、兵庫老人憩いの家に宿泊して学校に通いながら共同生活を送る。地域のボランティアの皆さんと一緒に買い出しから炊事や掃除など、自分たちの身の回りの日常生活に関わる事を子どもたち自身が行うことで、日常生活の技能や自立心を高める。

また、地域の一般家庭のお風呂をお借りする「もらい湯」や、「昔あそび」と「もちつき」などの体験を通して、子ども達や保護者と地域の結びつきを強める。

(8) 高取町ボランティア団体連絡会活動への協力

参加団体数 17団体

連絡会の開催 開催回数 3回

研修会の実施

実施日 平成27年10月21日(水)

場 所 大阪府阪南市

参加者 19名

内 容 『サロン活動及び生活支援』に関する先進地見学会
ならボランティアフェスタ

第2回シニア元気フェスタ開催

実施日 平成27年12月5日(土)

場 所 高取町リベルテホール

参加者 388名

内 容 ボランティア活動者から新しい仲間に、ボランティア活動の
喜びを伝え、多くの学びや体験を通じ、ともに生きる社会の
一員として、一人ひとりが尊重される社会の大切さや、気づ
きの心を育む一助となることを目的に開催。

(9) 町内団体活動への協力

高取町老人クラブ連合会、高取町英霊にこたえる会、高取町遺族会について、
会議資料作成等活動への協力。

8. 心配ごと相談所運営事業

開設回数 12回

場 所 高取町老人福祉センター 2階和室

年間相談取扱件数 6件

相談員延人数 36人

9. 低所得者対策

(1) 生活福祉資金の効果的運用

①民生児童委員による低所得者、障がい者、高齢者世帯等に対する生活
援助活動の推進及び実態把握と貸付の適正化

②生活援助活動の推進と貸付金の償還指導の強化

貸付世帯数 1世帯(内平成27年度新規貸付世帯数 0世帯)

10. 災害支援対策

「だれもが住み慣れた地域で安心してくらするまち」になるためには、「災害に
強いまち」になることが必要であると考え、平成25年度に災害支援マニュアルを
作成した。マニュアルの見直しを検討しながら、社協事業に関わる利用者の災害時
安否確認一覧表を作成し、定期的に見直しを行っている。

今後も継続してマニュアルの見直しを行いながら、実際に機能できるかどうかの
検証等を行っていく。

1 1. 共同募金運動への協力

- (1) 赤い羽根募金（10月）実績額
- | | |
|------|--------------|
| 一般募金 | 1, 152, 580円 |
| 法人募金 | 640, 000円 |
- (2) 歳末たすけあい募金運動（12月）
- | | |
|-----|-----------|
| 実績額 | 893, 668円 |
|-----|-----------|

1 2. 善意銀行の運営協力

善意の金品預託強化を図るための趣旨普及及び事業活動

- | | | |
|-------|----|-----------|
| ①受託件数 | 2件 | 53, 821円 |
| ②配分件数 | 2件 | 400, 000円 |
- (内訳) 防犯カメラ設置助成金 4件

1 3. 広報活動

- (1) たかとり社協だより第18号発行（平成28年3月）
発行部数 2, 700部
- (2) 高取町社会福祉協議会ホームページの運営
アクセス数 8, 294回（平成28年5月19日現在）
HPアドレス <http://www.takatori-shakyo.jp/>

1 4. 高取町生活支援体制整備事業

団塊の世代が75歳を迎える平成37年に向け、誰もが住み慣れた地域で、いきいきと暮らし続けるため、地域包括ケアシステムの構築が急がれている。

高取町においても、単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加すると同時に、支えてとなる人の減少によって、需給バランスが崩れ、ますます住みにくい状況になると予想されている。医療・介護のサービス提供のみならず、NPO、民間企業、ボランティア、社会福祉法人等の生活支援サービスを担う事業主体と連携をはかり、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化を図ることが必要である。

これらの体制を整備するために、地域住民の支えあいの仕組みづくり（地域づくり）を推進し、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とする。

実施内容

- ① 生活支援コーディネーターの配置
- ② 協議体の設置
- ③ ボランティア等担い手の養成

事業の実施体制

① コーディネーターの配置

氏名： 宮本美紀子
保有資格： 社会福祉士
経験年数： 13年

(活動報告)

- ・住民主体のサロン、地域活動への訪問
- ・地域ケア会議や地域住民の会議への出席
- ・アンケート調査の実施
- ・地域実態調査、第6期介護保険事業計画からのデータ収集、整理
- ・協議体会議の運営（会議数：15回、活動内容は別紙添付）

② 協議体の設置

構成：第1層：自治会、老人会、民生児童委員、介護・障害関係事業所、生活困窮者関係事業所、ボランティア関係、農業生産関係、司法書士、さわやか福祉財団（計10名）

設置：平成27年11月

③ ボランティア等担い手養成

- ・ボランティア入門講座の開催（平成27年6月～12月全4回）
- ・参加者：7名